

人権学習推進事業 ふれあい交流会
手話で話そう「こんにちは」
船穂公民館グループ 手話サークルマスカット
船穂公民館グループ 手話サークルスイートピー
船穂地区民生委員児童委員協議会

8/18
(金)

今年のふれあい交流会は、手話サークルの方々を講師に迎え、船穂児童クラブの子ども達・船穂中学校生徒など、総勢83名が参加しました。聴覚に障がいのある方が使われる、手話、空書、筆談、口話、身ぶり、指文字について学び、実際に手話を使って自己紹介やゲームをしました。

参加者からは、「手話で自分の名前を覚えられた」・「耳の不自由な人の過ごし方を知って、大変さがわかりました」・「伝言ゲームで手話を使って伝えられたのが楽しかった」などの感想をいただきました。

ふれあい交流の中で、伝えることのむずかしさやコミュニケーションの大切さを学びました。

※写真はイメージです



人権ほのぼの写真 募集のお知らせ

日常を写したホッとするような写真を募集します。応募した写真は、12/4~10日の人権週間に船穂公民館ホワイエにA4サイズでプリントして展示します。応募方法は次の3通りです。皆様の応募をお待ちしています！（締切りは11/30まで）

- ① A4判のプリント持参
- ② USBのデータ持参
- ③ 船穂公民館にメールで送付

e-mail:ph-hunao@kurashiki-oky.ed.jp
メールの二次元コードはこちら ⇒



船穂公民館主催 人権教育講演会

「ご近所関係」を防災・減災の仕組みに

香川大学 地域強靭化研究センター

特命准教授 磯打 千雅子さん

9/9
(土)

船穂公民館主催人権教育講演会に約60名の方が参加してくださいました。

西日本豪雨から5年。この数年は日本国内のみならず、地球規模で、水害・火災・地震などさまざまな災害が多発し、災害への備えは喫緊の懸念事項でありながら、実行はなかなか難しいのが現実です。真備町川辺地区の地区防災計画等、具体的な事例を基に、災害に強いまちづくり、地域づくり、日ごろから実用的にできる防災対策について教えていただきました。

防災についての研修に初めて参加させていただきましたが、とても分かりやすくて、勉強になりました。地域のネットワークが強まり、助け合いで、災害リスクを軽減させることができます。地域の人と人のつながり、助け合いにより、災害リスクが減らされました。地域の取り組みや、実際に取り組んでいる地域の方の具体例など、細かく教えていただきて自分にも何かできる自分も参加しなくては!!という意識がとても強くなりました。一時間半、あつといふ時間が流れ、活動がより良いものになりました。また、色々な立場の人をまきこむことで、不可能であったことが可能になり、活動の中にも変化が生まれるよまれました。それでも、あつといふ時間が経つと、もういろいろな話が聞きました。防災は公助に頼るだけでは、不十分だと思います。地域の人と人のつながり、助け合いにより、災害リスクを軽減させることができます。地域のネットワークが強まります。地域防災計画は、マイルームづくりの取り組みであります。ボトムアップ型の計画が位置づけられるのがいいなと思いました。

参加者の感想

5/7
(日)

ふれあいニュースポーツ大会

船穂中学校区青少年を育てる会・倉敷市玉島地区スポーツ推進委員協議会共催



ストラックアウト



カローリング

囲碁ボール



ボッチャ

6/4
(日)

人権学習推進事業

ふれあい交流会

梅の収穫祭



船穂中央広場で、梅の収穫祭が開催されました。手をつなぐ親の会の会員をはじめ、人権学習推進委員・民生委員の方など約60名が集まりました。参加された方で準備から片付けまで行い、協力して梅の収穫と袋詰めをし、あたたかい交流ができました。

6/24
(土)

柳井原小学校 PTA人権教育講演会

前半「やってみよう！アンガーマネジメント～怒るをコントロールしてニコニコに～」
後半「子どもの自己肯定感をつぶさない関わり方」

岡山コミュニケーション研修講演企画 代表 稲田 尚久 さん

前半は、アンガーマネジメントについての話でした。児童からは「アンガーマネジメントテクニックをやってみたい」「フワフワ言葉を使って、自分も相手も笑顔になるような言葉を使いたい」等の感想が出ました。



後半は、大人を対象に、自己肯定感をつぶさない関わり方について、ペアトークを挟みながらの講演会でした。保護者からは「働きながらの子育てで余裕がなく、子どもの話に耳を傾け、共感する時間が不足していた」「過去は変えられないので、今後の家族との関わり方に生かしていきたい」等の感想がありました。

9/2
(土)

船穂中学校区青少年を育てる会主催

2023キッズ・デイキャンプ

児島由加山
倉敷市自然の家

笑顔いっぱい



元気ハツラツ



ウォーター滑りって楽しい～

楽しい思い出を作りました！



おいしくな～れ！

9月2日(土)、倉敷市自然の家において、小中学生合わせて49名と引率者17名の66名が参加してキッズ・デイキャンプが開催されました。

到着後は4班に分かれ、プロジェクトアドベンチャーで仲間と協力して活動を行いました。

お昼からはウォーター滑りを1時間ほど行い、その後は7班に分かれて野外炊事でカレーを作りました。食後の片付けは各班共に自然の家のルールでチェックを受け、合格するまで片付けが続きました。計画していた時間に活動が終り、帰宅の途に着きました。